

みやぎアップグレードリサイクル 推進事業

コンソーシアム活動

有識者と企業、地方自治体、その他の団体等が連携して持続可能な資源循環社会を目指し、バイオプラスチックのアップグレードリサイクル体制を構築・社会実装することを目的として、令和3年9月にみやぎアップグレードリサイクルコンソーシアムを設立しました。

社会実験

東松島市産業祭にて、バイオプラスチック製の皿・どんぶりを利用・回収する社会実験を実施しました。回収品は洗浄・乾燥・粉碎後、キーホルダーに成形し、環境イベントにて県民の皆様へ配付し、成果普及を図りました。



図1 バイオプラスチック容器の利用(上)、回収(右中央、左下)、再生したキーホルダー(右下)

SDGs出前授業

東北大学等と連携し東松島市内の小学生を対象に実施しているSDGs出前授業に参加し、バイオプラスチックや社会実験での回収品のリサイクル工程を紹介しました。



図2 見て触る体験授業の様子

リサイクル性評価

社会実験で使用後回収した容器の物性の評価を行った結果、物性の低下は認められないことを確認しました。

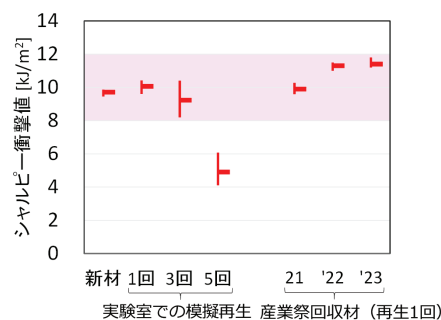


図3 熱履歴とシャルピー衝撃値の相関